



動画クリエイター展

Online Video Creators

2023年7月8日（土）～9月24日（日）

このたび、熊本市現代美術館では「動画クリエイター展」を開催いたします。いまや小学生のなりたい職業の1つにもあげられるほど、絶大な影響力を持つYouTuber。本展は、それらの動画が持つパワーに着目した展覧会です。1本の動画に隠された努力や想い、人を引き付ける工夫など、現在活躍する動画クリエイター（YouTuber）9組の「制作の舞台裏」を大公開します。様々なYouTuberのなりきり体験を楽しむ「ジブン発信」のヒントが見つかる展覧会です。

企画概要

本展は「動画クリエイター（YouTuber）」に注目し、「動画表現」という新たな領域にスポットをあてる企画展です。会場内では、インターネット黎明期からウィズコロナ時代まで、ウェブ上で展開されてきた、動画表現の歴史を年表形式で振り返ると共に、現役で活動する9組のYouTuberのオリジナル動画や、スタジオセットなどを紹介します。同時にリアルな美術館という会場だからこそ出来る「体験」に力を入れ、自分の声にあわせてアニメーションを動かすVTuber体験や、グリーンバックでのサムネイル動画撮影、ゲーム実況、誰でも簡単に操作できる動画編集などのコーナーを設けます。更に、熊本ならではのワークショップを実施し、子どもから高齢者まで様々な世代の方が「動画表現」という領域を通して、自身の中に宿る新たなクリエイティビティを発見していくことを目標とします。

参加 クリエイター

おめがシスターズ、鹿の間（しかのま）、しらスタ、葉一（はいち）、はじめしゃちょー、ひまひま、フィッシャーズ、ポッキー、リュウジ（五十音順） 全9組



おめがシスターズ

バーチャル双子YouTuber。略して「おめシス」。姉が赤いリボンのおめがレイ、妹が青いリボンのおめがリオ。バーチャルを活かした個性的な企画から、歌動画など幅広いジャンルの動画を2018年からYouTubeに投稿している。2019年にYouTubeのコントリビューターに採用。東京ゲームショウのVRアンバサダーも務めた。



鹿の間（しかのま）

1998年4月1日生まれ。福岡県出身。12kg痩せた経験を元に配信したダイエット動画は累計1000万再生回数を超え、世界観のある中国メイクはJC/JKトレンド予測で話題となった。書籍「元60kg超えの非垢抜けがかわいいと褒められた30の美容法」（宝島社）の出版やコスメブランド「コズミキ」のプロデュースなども活躍中。



しらスタ

1990年、神奈川県生まれ。ボイストレーナー、YouTuber。2019年からYouTubeチャンネル「しらスタ【歌唱力向上委員会】」を開設し、様々なアーティストのヒットナンバーを取り上げた歌い方動画が話題になり、AI、清水翔太、大森元貴などのアーティスト本人とのコラボも多数実現。「歌唱王～歌唱力日本一決定戦～（日本テレビ）」など多くのオーディション番組で審査員を務めた実績を持つ。



葉一（はいち）

東京学芸大学を卒業後、営業職、塾講師を経て独立。2012年にYouTubeチャンネル「とある男が授業をしてみた」を開設。授業動画や、学生の悩み相談にこたえる動画を投稿している。チャンネル登録者180万人、著書に『塾へ行かなくても成績が超アップ！自宅学習の強化書』（フォレスト出版）などがある。



はじめしゃちょー

「自由」をモットーにしている超フリーダムな動画クリエイター。実験系をメインにオールジャンルでなんでもしたいことを動画にしており、体を張ったネタや、誰もしないような斬新で手の込んだ動画で、若年層より圧倒的な支持を得ている。



ひまひま

小学3年生から動画投稿開始。高校生クリエイターとして同世代のアイコンを目指すべく、最新のおしゃれからおもしろ企画やドッキリ、そして日常まですべてをネタに毎日動画作り。特技はピアノ、趣味は恋愛小説（読書）。学校帰りや会社帰りの疲れた体にひまひまチャンネルの最新動画を1本お届け！



フィッシャーズ

メンバーそれぞれの個性が光る思い出系ネットパフォーマンス集団。バラエティ豊かなメンバーが揃った時の掛け合いが抜群。中学の思い出として動画投稿をスタートしたのが始まりで、今では多くのファンを持つチャンネルに成長した。コメディ、チャレンジなどを、とりあえずテーマを決めてカメラを回し、あとはアドリブで動画を作り上げていくという、ライブ感と息ピッタリなメンバーの関係性が見所なチャンネル。



ポッキー

ゲーム実況者、YouTuber。小学2年生の時から貯めていたお駄賃とお年玉で初めて自分用のパソコンを購入し、YouTubeにてゲーム実況動画投稿を始める。2013年から現在のチャンネルを運営し、ホラーゲーム、海外のインディーズゲームを中心に数々の実況動画を毎日投稿。YouTubeチャンネル登録者数は320万人を超え、動画の総アクセス回数は30億回を突破した。



リュウジ

料理研究家。TV・漫画のレシピ監修や、食品メーカー、大手スーパーマーケット等とのタイアップによるレシピ開発、自治体での講演も多数手がける。著書は累計110万部。「今日食べたいものを今日作る！」をコンセプトに、Twitterで日夜更新する「簡単・爆速レシピ」が話題を集め、SNS総フォロワー数は約820万人。料理動画を公開しているYouTubeはチャンネル登録者数380万人を超える。

展覧会概要

展覧会名：**動画クリエイター展**

会 期：**2023年7月8日（土）～9月24日（日）**

会 場：熊本市現代美術館 ギャラリーI・II

時 間：10:00～20:00（ただし展覧会入場は19:30まで）

休 館 日：火曜日

主 催：熊本市現代美術館（熊本市・公益財団法人熊本市美術文化振興財団）
KKT 熊本県民テレビ、熊本日日新聞社

企画制作：産経新聞社

企画協力：日本科学未来館

助 成：芸術文化振興基金

協 賛：OMEN by HP、SECRETLAB、HyperX、IGN Japan

後 援：熊本県、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県文化協会、
熊本県美術家連盟、熊本国際観光コンベンション協会、NHK 熊本放送局、J:COM 熊本、エフエム熊本、FM791

観 覧 料：一般 1300（1100）円、シニア（65歳以上）1000（800）円、
学生（高校生以上）800（600）円、中学生以下無料

*小学生以下の方は、必ず15歳以上の同伴者（中学生を除く）とご観覧ください。

*各種障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳等）をご提示の方と付き添いの方1名は無料

*（ ）内は前売/20名以上の団体/電車・バス共通1日乗車券、市電緑のじゅうたんサポーター証、熊本県立美術館友の会証、JAF会員証をご提示の方

*前売券は7月7日（金）まで販売。

*チケット取扱：熊本市現代美術館、Lコード [81556]、セブンコード [101-133]

会場構成



Chapter 01【爆誕】動画クリエイターあらわる！

1995年から現在までのインターネット史を振り返り、情報技術の変遷や社会への影響を紹介します。



Chapter 02【傑作】 夢中！潜入！没入！

9組のクリエイターが本展のためだけに制作したオリジナル動画のほか、1日のスケジュールや、番組制作の裏側を語るインタビュー、私物紹介など個性あふれるクリエイターの素顔を紹介します。



Chapter 03【体験】 全力でなりきる！

「お願い！クリエイター！企画のタネを植えてみた！」
 「フィッシャーズ企画！仲間とともにヒーローになってみた！」
 「はじめしゃちょー公認！開封の舞っばいことしてみた！」
 「ポッキー制作！ゲーム実況やってみた！」
 「グリーンバック体験！サムネイルの世界に入ってみた！」
 「おめがシスターズ考案！VTuberにトライしてみた！」
 「3分で完成！動画編集してみた！」
 以上7つの体験を楽しむことができるコーナーです



Chapter 04【未来】 一本の動画が世界を変える？

クリエイターの真の姿や様々な体験を通して、ICT社会に必要なコミュニケーション力や情報リテラシーについて紹介します。



※以上写真はすべて東京会場

記者発表

2023年7月7日（金）13:30～

*一般公開 7月8日（土）10:00～

タイムスケジュール

13:00 受付開始

13:30 記者発表、内覧会開始

- ・会場案内（担当学芸員によるツアー形式／約60分）
- ・個別取材・撮影タイム（約60分）

15:30 会場クローズ

記者発表および内覧会へご参加予定の方は事前にご一報ください。

注意事項

* 作品保護のため、館内では鉛筆をご利用ください。お持ちでない方には貸出をいたします。（ボールペン・シャープペンシルのご使用はお控えください。インク、先のとがったものによる作品の破損を防ぐためです。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします）

* 作品保護のため、お手回り品（リュック等）が壁や作品に触れないよう、ご注意をお願いいたします。（会場でご使用にならないお荷物はコインロッカーをご利用いただくか、お預かりも出来ますのでお声がけください）

* 受付にてお名刺を1枚頂戴いたします。お持ちでない場合は芳名帳へのご記入をお願いします。

* 新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力をお願いしております。

お問い合わせ先

熊本市現代美術館（広報担当：里村真理 学芸担当：坂本顕子）

〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 TEL：096-278-7500 FAX：096-359-7892

HP：www.camk.jp E-mail：gamadas@camk.or.jp



・美術館入口（びぶれす熊日会館3階）まで、通町筋電停又はバス停から徒歩1分です。電車通り側歩道から、エスカレーター又はエレベーターをご利用ください。

・「びぶれす熊日会館」の駐車場は、数に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

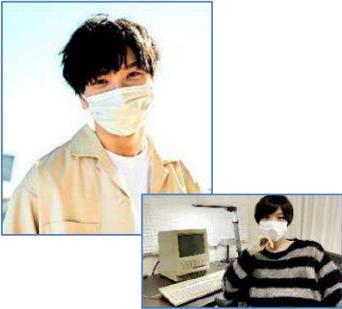
広報用画像

広報用画像をご希望の方は下記内容をメールでお知らせください。広報担当からご連絡いたします。

- ① 掲載媒体・掲載時期
- ② 希望画像 No.
- ③ ご担当者様のお名前、ご連絡先（メールアドレス等）

【使用に際しての注意事項】

- * 使用目的は、本展のご紹介に限ります。本展終了後の使用は出来ません。ご使用後は（掲載、未掲載に関わらず）画像データを削除してください。第三者への譲渡は禁止します。
- * 作品キャプション・クレジットを明記してください。
- * トリミング、部分使用、文字等を重ねての使用はできません。
- * 再放送、転載など2次利用をされる場合には、別途申請いただけますようお願い致します。
- * 基本情報、図版使用の確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で担当までお送りいただけますようお願い致します。
- * 掲載紙・誌、同録 DVD 等を一部寄贈してください。（WEB 媒体の場合は URL をお知らせください）
- * 会期中の会場取材・撮影をご希望の場合は広報担当までご連絡ください。

	
<p>1 動画クリエイター展</p>	<p>2 おめがシスターズ</p>
	
<p>3 鹿の間</p>	<p>4 しらスタ</p>
	
<p>5 葉一</p>	<p>6 はじめしゃちょー</p>
	
<p>7 ひまひま</p>	<p>8 フィッシャーズ</p>
	
<p>9 ポッキー</p>	<p>10 リュウジ</p>

	
<p>11 フィッシャーズ企画！仲間とともにヒーローになってみた！（東京会場）</p>	<p>12 ポッキー制作！ゲーム実況やってみました！（東京会場）</p>
	
<p>13 はじめしゃちょー公認！開封の舞っぽいことしてみた！（東京会場）</p>	<p>14 動画クリエイター展会場風景（東京会場）</p>